

ICTサービス安心・安全研究会

モバイルサービスの提供条件・端末に関するフォローアップ会合

趣 旨

SIMロック解除ガイドライン改正(平成26年12月)、スマートフォンの料金負担の軽減の要請(平成27年12月)、MVNOガイドラインの改正(平成28年3月)、端末購入補助ガイドラインの適用(平成28年4月)を受けた、携帯電話市場の動向について、フォローアップを行う。

フォローアップ事項

- (1) スマートフォン料金の動向
- (2) SIMロック解除ガイドライン改正後の動向
- (3) 端末購入補助ガイドライン適用後の動向
- (4) MVNOの競争環境の動向

開催スケジュール

- 平成28年10月13日 第1回会合(事務局説明、公取報告書、MNO・代理店ヒアリング、モバイル接続料AWT開催)
 10月17日 第2回会合(MVNOヒアリング、論点議論)
 11月7日 第3回会合(取りまとめ)

構成員(携帯料金TFメンバー・関係者)

主査	新美 育文	明治大学法学部教授	北 俊一	株式会社野村総合研究所プリンシパル
主査代理	平野 晋	中央大学総合政策学部教授	長田 三紀	全国地域婦人団体連絡協議会事務局長
	相田 仁	東京大学大学院工学系研究科教授	舟田 正之	立教大学名誉教授
	石田 幸枝	公益社団法人全国消費者相談員協会理事	森 亮二	弁護士

(敬称略、主査・主査代理を除き50音順、全8名) 1

モバイルサービスの提供条件・端末に関するフォローアップ会合 モバイル接続料の自己資本利益率の算定に関するワーキングチーム

趣旨

モバイル接続料の自己資本利益率の算定に用いられる β (※)について、移動体事業者の事業の多角化等に伴い、 β の移動体事業のリスクの反映方法等が課題となりつつあり、事業者間の公平性確保の観点も踏まえつつ、適切な算定方法を検討する。

※ 第二種指定電気通信設備接続料規則第9条第4項で以下のように定義

「主要企業の実績自己資本利益率の変動に対する事業者の実績自己資本利益率の変動により計測された数値を基礎とし、移動電気通信事業に係るリスク及び当該事業者の財務状況に係るリスクを勘案した合理的な値」

検討事項

- ・ β に関し、省令に規定する「移動電気通信事業に係るリスク」及び「財務状況に係るリスク」の勘案をどのように行うべきか
- ・ β の計測期間をどのように設定すべきか

開催スケジュール

- 平成28年10月6日 第1回会合(事務局説明、ディスカッション、ヒアリング)
10月20日 第2回会合(ヒアリング、論点整理)
11月9日 第3回会合(とりまとめ)

構成員

主査	山内 弘隆	一橋大学大学院商学研究科教授	主査代理	関口 博正	神奈川大学経営学部教授
	伊藤 敏憲	(株)伊藤リサーチ・アンド・アドバイザー 代表取締役		柳川 範之	東京大学大学院経済学研究科教授
	上村 昌司	麗澤大学経済学部教授			